

第84回 ケアハウスえんれい草 運営推進会議録

開催日・場所		令和 8 年 5 月 28 日（木） ケアハウスえんれい草 2階 相談室																																						
出席者		地域住民代表 3名 市職員代表 1名 えんれい草利用者代表 1名 えんれい草ご家族代表 1名 忘れな草利用者代表 1名 各施設職員 4名 計11名																																						
活動報告	利用者状況	・定員29名 現在利用者数29名（内、男性13名 女性16名） ・各階要介護度状況 <table><tr><td></td><td>要支援1</td><td>要支援2</td><td>要介護1</td><td>要介護2</td><td>要介護3</td><td>要介護4</td><td>要介護5</td></tr><tr><td>1 F</td><td>0名</td><td>0名</td><td>6名</td><td>7名</td><td>1名</td><td>0名</td><td>0名</td></tr><tr><td>2 F</td><td>0名</td><td>0名</td><td>8名</td><td>7名</td><td>0名</td><td>0名</td><td>0名</td></tr><tr><td>合計</td><td>0名</td><td>0名</td><td>14名</td><td>14名</td><td>1名</td><td>0名</td><td>0名</td></tr></table> ・入居待機者：3名								要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	1 F	0名	0名	6名	7名	1名	0名	0名	2 F	0名	0名	8名	7名	0名	0名	0名	合計	0名	0名	14名	14名	1名	0名	0名
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																
	1 F	0名	0名	6名	7名	1名	0名	0名																																
	2 F	0名	0名	8名	7名	0名	0名	0名																																
	合計	0名	0名	14名	14名	1名	0名	0名																																
	事故並びにヒヤリハット	事故内容 3月25日 17時17分頃 2階入居者 100歳 男性 要介護1 コールがあり訪室すると冷蔵庫前の床に長座位でいる所を発見する。介助にて立ち上がりベッドに座って頂く。身体確認を行うと左頭頂部に2cmほどの擦り傷があった。その他異常なし。ご本人に状況聞くと「いや一分からないんだ」と話す。 〈今後の対応策として〉 ご本人の慣れた居室環境を変えるのはリスクが高いと考えていたが、転倒を繰り返しており室内の環境整備を検討します。 4月 5日 17時40分頃 1階入居者 97歳 男性 要介護2 食事誘導のため訪室するとトイレ横のクローゼット側面の壁に背をもたれた状態で長座位になっている所を発見する。ご本人より「杖を取った時にすっと滑った」「いきなり転んだわけではない」と話される。介助にて立ち上がり歩いて食堂まで行く。食後、身体確認を行うも変色や痛みの訴えはない。 〈今後の対応策として〉 下肢筋力の低下はご本人も自覚しており、歩き始める時は何度か屈伸をさせてからから歩き始めているが白内障による視力の低下が進行しているため、移動時の付き添いや訪室し様子観察を継続していきます。 4月11日 11時45分頃 2階入居者 94歳 男性 要介護1 食事誘導のため訪室すると、流し台前の床にお尻をついて歩行器に掴まり立ち上がろうとしていた。介助にて立ち上がり歩行器を使用しトイレに行かれる。その後、痛みの訴えなく歩行状態もいつもと変わらない。ご本人より「足がもつれた」と話される。 〈今後の対応策として〉 頸髄症の影響により歩行状態が不安定な状況である。訪室回数を増やし様子観察を行います。 4月11日 23時35分頃 2階入居者 91歳 女性 要介護1 コールがあり訪室すると、トイレ内の手すりに両手で握りながら床にしゃがみこんでいた。ご本人より「転んだ」と話され介助にて立ち上がり排泄する。どのように転んだかは覚えていないとの事。頭部右側に腫脹みられクーリングを行う。その後身体不調の訴えなく経過する。 〈今後の対応策として〉 今回はコールで職員を呼んでももらえたため、今後も何かあればコールで職員を呼ぶよう伝えました。 4月12日 14時30分頃 2階入居者 93歳 女性 要介護2 談話コーナーより「誰か」と聞こえたためご本人の所へ行く。床で長座位になっており、ご本人より「他の入居者がオセロをしているのをカートに座り見ていたが、座り直そうとしたところカートからずり落ちた」との事。 介助にて立ち上がりソファに座って頂く。「どこもぶつけていないし痛みもない」と話す。カートのブレーキは掛かっていなかった。翌朝より「左肩が痛くズボンを上げる事ができない」との訴えがあり介助する。「今日は寒いから痛い」と話し両肩に湿布を貼付する。翌日の入浴介助の際、左肩に腫脹みられ痛みも継続していたことから深川市立病院整形外科を受診。左肩関節内に血液が溜まっていたため50cc血液吸引する。医師より「元々骨粗鬆症の診断があり、肩の骨も傷んでいるため少しの衝撃でも再度血液が溜まる可能性がある」との事。次回受診は定期受診時で良いとの指示がある。 〈今後の対応策として〉 カートには座らないよう話し、職員も見かけた際は声を掛け椅子に座って頂きます。 ※深川市に転倒事故として報告。																																						

	4月15日 14時30分頃 2階入居者 90歳 男性 要介護2 水分提供のため訪室すると椅子に座り電話台の引き出しが開いていて「これ全然食べねえじゃないか」と話しながら座薬2個をハサミで開け食べようとしていた。その時は食べていないと思い、その座薬2個を回収し看護師に報告。看護師と一緒に再度訪室し残薬を確認するとゴミ箱に座薬の空き袋4個あり、ご本人に確認すると「食べた」と話す。居室にあった座薬、下剤、睡眠薬を回収する。なお、異食したのは市販薬の下剤だった。 ご本人に体調の変化なく、その日の夕食は全量摂取される。数日様子観察を行うが不調の訴えなく経過される。 〈今後の対応策として〉 ご夫婦で入居されていたが、数日前に奥様が入院。薬は全て奥様が管理していた薬だった。妻の入院で普段と違う行動をすることが多く見られると予想されるため、こまめに様子観察を行います。また、回収した薬は妻が退院後も施設管理としました。 ※深川市に異食事故として報告。 4月18日 15時00分頃 2階入居者 90歳 男性 要介護2 居室のゴミ回収のため訪室するとソファ横の床で長座位になっている所を発見する。ご本人より「腰が立たんのだわ」と言い自力では立ち上がれないため介助行う。ソファで横になっていたが、トイレに行きたくなり起き上がろうとしたら落ちたとの事。どこもぶつけてはいないし、痛みも無いと話す。 〈今後の対応策として〉 引き続きこまめに訪室し様子確認を行います。 4月24日 6時00分頃 2階入居者 100歳 男性 要介護1 巡回中、物音があり訪室すると冷蔵庫前の床で長座位になっている所を発見する。ご本人より「いやー助かった」と話され介助にて立ち上がる。痛みの確認を行うが「大丈夫」と話し、バイタル測定も拒否される。その後、ご自身でゴミを捨てに洗濯乾燥室まで行き、居室の片付けも行っていった。 〈今後の対応策として〉 ご本人の意思もあり、生活に介入することが難しかったが、同じ場所での転倒を繰り返しているため冷蔵庫前に掴まれ物(椅子等)を配置し導線確保を行いました。 4月24日 9時30分頃 2階入居者 93歳 男性 要介護1 電話を掛けるため事務所に来られたが、事務所内のカーペットの隙間に歩行器の車輪が引っ掛かり転倒する。介助にて立ち上がり怪我は無く、歩行状態も普段と変わらない。 〈今後の対応策として〉 下肢筋力の低下があるため、状況に応じて歩行の見守りを行います。 また、事務所カーペットの隙間をテープで止めました。 4月28日 7時00分頃、7時45分頃 1階入居者 97歳 男性 要介護2 7時00分、他入居者の対応後に訪室するとベッド横の床で長座位になっている所を発見する。ご本人より「布団を上げていたらスルスルとずり落ち座ってしまった」と話す。介助にて立ち上がりベッドに座る。「ぶつけてもいないし、痛い所も無い」との事。 7時45分、食事誘導のため訪室すると、トイレ横のクローゼット壁に背を向け、もたれかかり長座位になっていた。「冷蔵庫の上に置いてある電気カミソリを取った時に座り込んでしまった」「ぶつけてもいないし、痛い所も無い」と話す。介助にて立ち上がるが立位不安定のため車椅子を使用し食堂まで誘導する。日中は立位も安定し歩行状態も普段と変わりありません。 〈今後の対応策として〉 立位や歩行に不安がある時は無理せずコールで職員を呼ぶよう伝え、コールのボタンも手の届きやすい位置に置き直しました。
利用者活動状況	・ 4月15日 4月誕生会 ・ 5月 7日 チーム対抗春のミニ運動会(終了後、金滴の甘酒提供) ・ 5月20日 5月誕生会
職員研修状況	・ 5月14日 全国軽費老人ホーム協議会 北海道ブロック職員研修会 於:札幌市 管理者参加
その他	・ 人事について 5月21日付で下記のとおり人事異動となりますのでお知らせいたします。 吉村 大祐が ケアハウス えんれい草 管理者 → グループホーム優和の郷 信 管理者 大谷内雅美が グループホーム優和の郷 信 管理者 → ケアハウスえんれい草 管理者 なお、法人内連携・運営体制強化のため9月頃までの一定期間を予定しています。 ・ 6月3日(水)14時より避難訓練を開催いたします。地域住民の皆様にも、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。
質問・意見等	ありません
次回会議までの継続課題	☒ 無 ・ 有 ()
次回会議開催予定	令和8年7月23日(木曜日)午前10時30分～ ケアハウスえんれい草 2階相談室